

ふれあいネットワーク

かがやき

第200号

令和4年6月5日発行

社協だより

6月

マスコットキャラクター決定!!



このキャラクターは、佐用町の地域資源である「おひめさま」をモチーフに、元気なイメージを表現しています。



復興への架け橋!!
一歩一歩、つながる



http://www.sayo-wel.or.jp/



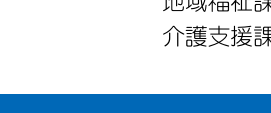
11月11日は「介護の日」



調理・配食ボランティア募集
自分の仕事を活かすために



11月11日は「介護の日」



おかげさまで 200号!!



「地域」をつなぐ「ひと」を結ぶ



感謝を込めて 100号記念号



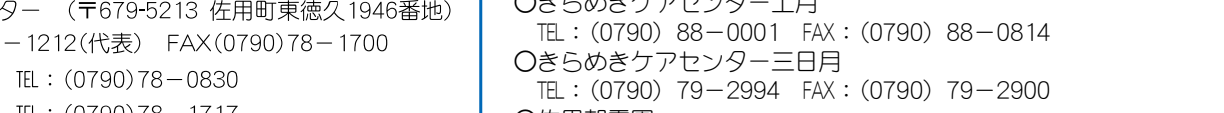
11月11日は「介護の日」



11月11日は「介護の日」



11月11日は「介護の日」



11月11日は「介護の日」

社会福祉法人佐用町社会福祉協議会

○南光地域福祉センター (〒679-5213 佐用町東徳久1946番地)

TEL (0790) 78-1212(代表) FAX (0790) 78-1700

地域福祉課 TEL: (0790) 78-0830

介護支援課 TEL: (0790) 78-1717

HP <http://www.sayo-wel.or.jp/>

○きらめきケアセンター佐用

TEL: (0790) 83-2946 FAX: (0790) 83-2920

○きらめきケアセンター上月

TEL: (0790) 88-0001 FAX: (0790) 88-0814

○きらめきケアセンター三日月

TEL: (0790) 79-2994 FAX: (0790) 79-2900

○佐用朝霧園

TEL: (0790) 78-8050 FAX: (0790) 78-8051



▲5月18日に開催した幕山地区説明会（幕山地区センター）

小地域福祉活動合同説明会を開催

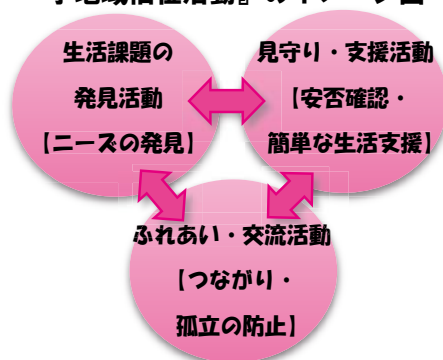
5月9日（月）から5月24日（火）にかけて町内17会場で、自治会長、福祉委員を対象とした小地域福祉活動合同説明会を開催しました。この説明会では、各集落（自治会）での福祉委員の活動や、近所福祉ネットワーク活動支援事業について説明を行いました。

小地域福祉活動とは？

小地域福祉活動は、身近な生活圏域において、誰もが安心して、生きがいを持ちながら、安全に住み慣れた地域で暮らし続けることを目標に、住民の皆さんみんなで力を合わせ、支え合う仕組みを築き、地域の困り事や心配事などの解決に向けた方法や活動内容を考えて、取り組んでいく地域活動です。

例えば、老々介護、引きこもり、日中独居、子育て不安等、身近に存在する様々な課題に対し、地域全体で支え合い助け合うため、人と地域がつながる仕組みとして「小地

『小地域福祉活動』のイメージ図



域福祉活動」が必要になっていきます。

その目指すもの

小地域福祉活動は、住民が地域に関心をもつための「きっかけ」にもなり、その関心はやがては地域で支援を必要としている方の存在を「知る」ことにもなります。

具体的には、自治会役員や福祉関係者（民生委員・児童委員や民生・児童協力委員、

福祉委員など）を中心に、住民の生活課題（暮らしの困りごと）の把握や日常的な安否確認、ふれあい・いきいきサロンの開催などを、地域の様々な状況にあわせて組織的に取り組むことにより、福祉意識の向上だけでなく、地域にお住まいの要援護者の早期発見へと繋がります。

誰もが安心して安全に、できる限り住み慣れた地域で暮らせる福祉のまちをつくる、それが、小地域福祉活動が目指すものです。

また、小地域福祉活動による身近な地域での住民相互の安心で安全なまちづくりを支援することを目的として、近所福祉ネットワーク活動支援事業も実施しています。

今だからこそできることを知恵や工夫を出し合って、互いに見守り見守られ支え合う活動を考えていきましょう。

Q：近所福祉ネットワーク活動支援事業って何ですか？

A：自治会等が主体となって、要援護者に対する日常的な見守りや支えあいの体制づくり、また災害時の避難支援等の仕組みづくりなど、要援護者が身近な地域（自治会）で安心安全に暮らすことができるための取り組みです。

各自治会の実情に応じて必要な事業を継続実施できるような支援することを目的とした助成事業で、必須活動と選択活動の二本立てとなっています。

Q：選択活動のふれあい・いきいきサロンの助成金の算出根拠はどうなっていますか？

A：社協会費を自治会に還元し、有効に活用していただけるように、各自治会の社協会員数に応じて助成金額を算出しています。1戸当たり1000円の社協会費をお願いしていますが、そのうち400円がふれあい・いきいきサロンの助成金となります。社協会費の納入に更なるご理解とご協力をよろしく願います。

令和4年度 福祉委員

佐用町社会福祉協議会では、自治会長の推薦により各自治会に福祉委員を設置しています。

福祉委員は、地域の福祉推進者として地域交流活動等を福祉関係者（民生委員・児童委員、民生・児童協力委員）と連携し、ひとりひとりが地域で自分らしく生き生きと暮らせる活動を進めていただきます。

◆ 福祉委員の役割 ◆

- 地域の福祉の相談役として
- 援護が必要な方と専門機関との橋渡し役として
- 地域で援護が必要な方の見守り役として
- 福祉のまちづくりのお世話役として

今年度の福祉委員の方は下記のとおりです。（行政順・敬称略・太字の方は今年度新しく就任された方）

地域	集落名	氏 名	地域	集落名	氏 名	地域	集落名	氏 名	地域	集落名	氏 名
佐用地域	上町	鳴澤 由美	佐用地域	奥海	安本 幸美	上月地域	中上月	戸田 みゆき	南光地域	平松	春名 邦昭
		関山 千枝		海内	金谷 隆弘			中野 ともみ			春名 時和
	中町	和田 昇子		桑野	廣畑 晴生		下上月	廣畑 ゆかり		漆野	阿曾 道信
	川原町	大東 正幸		峠	熊渕 由紀子		仁位	山下 弘美		西下野	松阪 智幸
	新町	岡本 智英子		中土居	岡本 けい子		早瀬1	寺本 すみ子		下三河	杉山 和彦
	栄町	吉井 秀美		大船	岡本 ひとみ		早瀬2	石川 美由紀		中三河	福原 正幸
		有本 裕子		中ノ原	西崎 多喜子		家内	樫本 明日香		上三河	橋本 勝美
	駅前	岡本 桂子		豊福	小林 光子		久崎	高見 浩史		河崎	中山 善彦
	秀谷	尾崎 朗子		平谷	安岡 美吉			小寺 節子		船越	竹野 晴生
	山平	羽山 芳子		仁方	孝橋 久枝	南光地域		高見 敏美	三日月地域		安本 仁美
	大坪	大坪 美晴		福沢	小河 千恵		櫛田	木南 典子		三日月	裏 朝子
	吉福	谷口 友美		西河内	井谷 ひろみ			野村 久雄			松尾 旭美
	山脇	衣畑 範子		甲大木谷	森元 春代		円光寺	矢野 敏博		茶屋	天野 しのぶ
	真盛	衣笠 茂美		乙大木谷	田中 喜ミ江		下秋里	中井 秀美			蓮井 千恵美
	柴谷	上原 敦子		淀	蔭山 肇		上秋里	山本 邦博		湯小	笹江 和美
	山田	山本 章子		末包	稲田 勲		西新宿	樫本 恵子	東本郷	中村	仲村 真巨
	西山	井上 鯉美		東中山	吉永 美紀子		大日山	竹田 満子		仁増	坂上 まさ子
	山王	釜田 茜		大畠	春名 えい子		小赤松	垣内 正信		鎌倉	小笹 万里子
	上長尾	森崎 悠爾		福吉	絹畠 悦子		大酒	山本 いつ子		大内容	宗光 美幸
		天野 良美		本郷	高見 敏美			山田 好子		添谷	幸田 昌子
	下長尾	山崎 公恵		大垣内	反橋 房子		多賀	原田 千代美		真宗	土井 ヒデコ
	本位田甲	大西 恵子		皆田	片山 恵子	南光地域	中島	松本 弘幸		志文	船曳 満
	本位田乙	横山 美由紀		南中山	福山 久美子			藤本 琢磨	乃井野	春哉	小谷 典子
	円応寺	春名 正三		来見	蔭山 洋子		米田	三木 利雄		徳平	狭間 暎子
	大願寺	豊永 幸雄		田和	笠原 陽子		安川	坂本 十八音			藤輪 民代
	五反田	石堂 友也		才金	吉田 美香			衣笠 邦子		西市	藤本 悦子
	口長谷	井口 育美		金子	谷口 朝美			南波 薫		田此	松尾 真理子
	宗行	養畑 啓子		桜山	井上 潔江			木山 麻里子		新宿	石堂 伸二
	横坂	矢内 一姫	上月地域	金屋	廣岡 絹恵		小山	衣畑 真弓		島脇	見明 育己
	口金近	平田 訓江		力万	竹内 辰巳			森崎 麻美子	南谷	久保	北野 豊子
	奥金近	大永 和重		須安	竹本 照美		土井	寺本 晴美		広山	廣瀬 三代
	奥長谷	辻田 まゆみ		宇根	和田 昭一		宝蔵寺	飛岡 純子		弦谷	上谷 弘子
	庵	平田 時子		樫ヶ淵	衣畑 幸子		下徳久上	木南 敏夫			横本 基江
	延吉	山根 浩		越田和	浅野 晴美		下徳久下	高原 政彦			上田 ゆかり
	北新町	友本 真理子		判官	山本 智恵美			片岡 昌広			宇多 建
	平福上町	山田 幸美		稗田	祐保 明美		林崎	中尾 健二	東徳久		
	平福中町	佐藤 光子		久木原	南馬 正幸			篠原 康治			
	平福下町	内山 恵美子		小日山	久本 富子		東徳久	舟引 通健			
	南新町	原田 毅		上上月	池田 幸子		西徳久	長尾 富夫			
	青木	森田 常生			反橋 典子			藤田 嘉秀			
	上石井	平井 逸子			垣谷 桂子			敏蔭 弘幸			



令和3年度 福祉教育推進事業の取り組み報告

町内の小中学校において、児童・生徒に福祉・ボランティア活動への理解と関心を高めることと、ボランティア精神や福祉の心を育てる目的で福祉教育推進事業を実施しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により計画通りの活動ができない場面が多ありましたが、各小中学校は工夫をされ貴重な福祉体験学習に取り組まれました。

学校名		福祉活動内容（報告）
中学校	佐 用	認知症サポーター養成講座、朝陽ヶ丘荘での清掃活動等
	上 月	出前講座（高齢者疑似体験、手話教室、アイマスク体験）等
	上 津	ひまわりの栽培、募金活動等
	三日月	地域内高齢者への訪問ハガキ等
小学校	佐 用	特別支援学校との交流、地域交流、募金活動等
	上 月	福祉施設へのメッセージカード作成、認知症サポーター養成講座等
	南 光	出前講座（「高齢者と福祉」をテーマとした講演）、募金活動等
	三日月	高齢者との交流（地域の歴史学習）、募金活動等

令和3年度出前講座（南光小学校4年生） 児童の感想



↑ 出前講座（高齢者と福祉について）での様子（南光小4年）

○佐用町の高齢化率が兵庫県で1位という事実を聞いて、驚きました。

○福祉のことをたくさん知り、もっとおばあちゃんと話をしようと思いました。

○これから、お年よりの方が困っていたら、助けてあげたいです。

○高齢者のみなさんを支えられるようになりたいと思いました。

○佐用町のお年よりのためのサービスが多くて驚きました。



ご存知ですか？

6月1日は 『善意の日』

昭和38年に兵庫県社会福祉協議会等が設立主体となって兵庫善意銀行が設立されたことを記念し、兵庫県と兵庫県社会福祉協議会は、設立1周年となる昭和39年6月1日に毎年同日を「善意の日」と制定しました。

善意の日とは、「みんなの小さな善行や善意が重なって、世の中が明るくなるものであり、県民だれもが、この日何か一つ善行をしてもらいたい」との思いがこめられています。

善意の日では、県内各地において記念行事や啓発活動、善意の募金などが行われています。また、昭和40年には、善意の歌として「こころの花ばたけ」という歌を制定しています。

※参照：ウィキペディア（Wikipedia） 善意の日

家族介護者のつどい

日 時：令和4年7月25日（月）
10：30～15：30頃

集合場所：南光地域福祉センター

対 象：在宅で介護をしている方
※町への申請が必要です

内 容：日帰り旅行
（加西フラワーセンター）

締 切：7月19日（火）まで

※ 送迎が必要な方は申し込み
時にお伝えください。



※ 新型コロナウイルス感染予防のため中止することがあります。

<問合せ・申込先>

佐用町社会福祉協議会 地域福祉課
地域福祉推進係 ☎78-0830

！参加者募集の お知らせ！



家族介護教室



日 時：令和4年6月16日（木）
13：30～15：30

場 所：南光地域福祉センター

内 容：交通安全と消費者被害について
（安心・安全な暮らしのために）

参加費：100円

対 象：介護をしている方、関心のある方

締 切：6月13日（月）まで

※ 送迎が必要な方は申し込み時にお伝え
ください。

ほのぼのクッキング



日 時：令和4年6月22日（水）
10：00～13：00

場 所：南光地域福祉センター

内 容：昼食づくり（高齢者同士の交流）

参加費：600円

対 象：町内在住の概ね65歳以上の方

定 員：先着10名（申込5名未満は中止）

締 切：6月15日（水）まで

※ 送迎が必要な方は申し込み時にお伝え
ください。

弁護士による無料法律相談

日 時：令和4年6月23日（木）
13：30～15：30

場 所：南光地域福祉センター

内 容：生活上での悩み事や心配事を、本会
契約の弁護士が相談に応じます

定 員：先着6人（1枠20分）

相談員：町社協契約の弁護士

※ 事前予約が必要です。

※ 佐用町内在住の方を
優先します。



善意の心ありがとうございました。

4月11日～5月10日受け付け分
預託者名（順不同・敬称略）

（株）ポーラ化粧品
（株）ヒラタ
佐用町役場健康福祉課
グロリープロダクツ（株）
下本郷 船引 貴明
大赤松 永吉 宏司
小赤松 福井 宏名
大石井 匿野 二名
上石井 高野 一郎
水根 平尾 一好
平福 匿 名
○古切手、その他物品

福本農園 光福寺
桃谷山 1件 志津子
匿名 船曳 明男
春哉 船曳 明男
上本郷 湯谷 二郎
上石井 高野 二郎
○給食材料

物品口座

福祉のために 1件
末廣 藤東 孝幸
櫛田 木南 敏規
奥長谷 山下 富雄
○供養として

宇根 山本 すすき
上月 山下 茂美
○香料返しにかえて

金銭口座

皆さまのあたたかい善意をぜひ「善意銀行」へ

佐用町善意銀行には、香料返しにかえて、供養として、お見舞い返しにかえて、福祉のためなど、年間を通して預託をお寄せいただいています。善意銀行の預託金は佐用町内の福祉活動を推進するためにはなくてはならない財源になっています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

＜福祉活動 例＞

- 町民で被災（火災、地震、豪雨等）された方へ……災害見舞金
- 子どもたちの福祉のこころを育むために……ボランティアスクールの開催、福祉教育の推進
- 町内で活動するボランティアグループへの支援に……ボランティアグループ助成金



（株）山口総建
（株）横山基礎工事
匿名 1件

ご利用ください…さよさよサービス

～通院に、買い物に、通学に、趣味活動にご利用ください～

受付時間 午前8時30分～午後3時00分まで
※受付日：月曜日～金曜日（平日）

2週間前から利用日の前日午後3時までに電話予約してください。
但し、前日が土・日・祝日等の場合は、その前日が期日になります。

運行時間 午前8時30分～午後5時00分まで
※運休日：日曜日・祝日・年末年始

＜完全予約制＞ 予約専用電話 78-8034



地域福祉を支える社協会費



「社協一般会費」の納入にご協力をお願いします。

一般会費 1口1,000円

佐用町社会福祉協議会では、世帯を対象とした一般会費のお願いを7月からさせていただきます。

この会費は、住民誰もが住みなれた地域で安心して生き生きと暮らせる地域づくりを進めるための財源となっています。自治会長を通じてご依頼しますので、ぜひご理解とご協力をお願いします。

会費は、ご近所福祉ネットワーク活動支援事業や運営費に使われています。

【お問い合わせ】

〒679-5213 佐用町東徳久1946番地（南光地域福祉センター内）
佐用町社会福祉協議会 総務係
電話：（0790）78-1212 FAX：（0790）78-1700



ふれあいカレンダー（6月）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
5/29	30	31 給食サービス	6/1 善意の日	2	3 ひだまり (自由遊び) 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	4
5	6	7 給食サービス	8 喫茶であい 役場三日月支所 10:00～	9 ひまわり (リトミック) 南光地域福祉センター 10:00～ 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～	10 給食サービス	11
12	13	14 給食サービス	15 エンジェル (カエル・てる てる坊主作り) 久崎老人福祉センター 10:00～	16 家族介護教室 南光地域福祉センター 13:30～	17 給食サービス	18 ふれあい喫茶 「とも」 川原町公民館 9:00～
19	20 家族介護者の つどい (水引き小物づくり) 南光地域福祉センター 13:30～	21 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～ 給食サービス	22 ほのぼの クッキング 南光地域福祉センター 10:00～ 喫茶であい 役場三日月支所 10:00～	23 無料弁護士相談 南光地域福祉センター 13:00～	24 ひだまり (自由遊び) 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	25
26	27	28 給食サービス	29	30	7/1 ひだまり (自由遊び) 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	2
3	4	5 給食サービス	6	7 ひまわり (七夕会) 南光地域福祉センター 10:00～	8 給食サービス	9

おかげさまで200号！！

佐用郡の4町が合併し、旧町に1つつ存在した社会福祉協議会が統合して「佐用町社会福祉協議会」となった、平成17年10月の創刊号発行から16年8か月。社協だより「かがやき」は本号で200号を迎えました。本号の表紙では、過去の節目や大きな出来事のあった「かがやき」表紙をピックアップして使用しています。今後も身近な福祉活動をはじめ、さまざまな情報をお届けし、多くのみなさまにとって読みやすく、わかりやすい広報誌を目指していきますので、これからもご愛読をよろしくお願いいたします。

※視覚障がいのある方や文字が読みにくい方に向け、ボランティアの協力で音訳（テープ録音／デジタル録音）による「かがやき」の貸出しを行なっています。ご希望の方はご連絡ください。



町民ペンリレー (No. 198)
 おか もと とし
岡 本 敏
 (佐用町仁方)

かず
和 さん (65 歳)

質問：自己紹介をお願いします。

答え：おとなしい性格ですが、日々いろんな事にチャレンジして自分を磨いています。

質問：趣味・特技はなんですか？

答え：38歳から始めた写真撮影、佐用の風景を長年撮影しています。

質問：日頃から心掛けていることはありますか？

答え：何事も行動に移す。

質問：好きな言葉はありますか？

答え：一日一生、チャレンジ精神。

質問：最近嬉しかったことはありますか？

答え：3月末で退職して、利用者さんや職員さんからいただいた退職のメッセージ（寄せ書き）。

質問：最近のマイブームはなんですか？

答え：佐用山城ガイド協会のハイキング（登山ガイド）をしているので沢山の人が平福や佐用に来てもらいたい。山城ブームを盛り上げたいです。

質問：社協に望むことはありますか？

答え：住みやすい町、おもいやりの出来る人が沢山できたらうれしいです。



藤本義夫さんからのメッセージ：佐用町を盛り上げましょう！



まちの子育てひろば通信 「こどもの日」

子育てひろば「ひまわり」では、こどもの日にちなんで、みんなで鯉のぼり飾りを作りました。

折り紙で作った金太郎に腹巻やハチマキをのりで貼り付けてマジックで顔を書き、鯉のぼりは目を書いて紙皿の台紙に上手に貼り可愛い鯉のぼり飾りが完成しました。

その後、こいのぼりを歌ったり、音楽に合わせて手遊びをしたり、紙芝居を読んでもらい楽しく過ごしました。最後にお絵描き帳とおやつをもらいました。

6月は「ひまわり」で親子リトミックがあります。みなさまの参加をお待ちしています。



☆町内の子育てひろば☆ (原則、10時～12時の開放です。)

♪エンジェル	水曜日	久崎老人福祉センター	佐用町久崎283番地2	TEL: 88-0001
♪ひまわり	木曜日	南光地域福祉センター	佐用町東徳久1946番地	TEL: 78-0830
♪ひだまり	金曜日	三日月福祉拠点施設	佐用町下本郷647番地1	TEL: 79-2994

日程は社協だよりか、子育てひろば情報誌で確認して下さい♪



この広報誌は共同募金配分金の一部で作られています。

